

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」白山松任校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			1時間単位で指導員の人数のみの受け入れを行っている。個室などで刺激が少なくなるよう工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			決められた人数配置で行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			刺激が少ないように配慮した室内環境に整えている。室内はフラットであるが、1階・2階に分かれているため、お子様の特性に合わせて使用している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に情報共有のミーティングを行い、支援の見直しを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回のアンケートを踏まえて職員内での周知徹底を図り業務改善につなげる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所内で評価結果を周知するとともに評価・改善内容については集約しホームページで公開する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			会社の発達支援研究所が職員の資質向上のための初任者研修・定例研修（ウェビナー研修）を実施している。市や県で開催される研修にも参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			見学時にアセスメントをとり、こどもの特性に合わせて体験プログラム・支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			会社で統一されたアセスメントシートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児発管と担当指導員、他の指導員の全職員が参加して定期的にミーティングを行い支援プログラムを立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日々の発達の状況を確認し柔軟な対応を行っている。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		平日・休日関係なく1時間単位（45分の療育、15分のフィードバック）の支援のため、大きく課題を変えるということはないが、お子様の状況に合わせて配慮している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		個別療育ではあるが、集団につながるための支援なども実施している。お子様の状況に合わせて毎月1回開催の小集団イベント（きらりひろば）に参加していただいている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		朝礼時に必要な情報共有や連携の確認を行う。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		終礼時にその日の状況の確認、翌日の必要事項の確認をしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		日々の記録を取り、支援の検証・改善につなげている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		定期的なモニタリングを行い支援計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか		○		お子様のニーズに合わせて複数組み合わせで支援を行っている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		サービス担当者会議には児発管が参加、必要に応じて担当指導員も参加できるようにしている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		保護者様からの要望があれば必要に応じて実施している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、該当者なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者様からの要望があれば必要に応じて実施している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在は該当者はいないが、今後要望があれば行っていきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		必要な情報や助言を受けて連携をとっている。また、児童の情報共有も定期的に行っている。発達支援センター主催の研修にも参加している。

者との連携	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	小集団 イベント（きらりひろば）では兄弟との交流はあるがいろいろなお子様と活動する機会はほとんどない。
	②7	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加はしていないが必要に応じて参加していきたい。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日頃からお子様の状況把握のために、情報のやりとり、課題の共通理解を持っている
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	家族への相談に乗ったり、アドバイスをさせていただくことはあるが家族支援プログラムとして明確に取り組んでいない。
	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っている。
保護者への説明責任等	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			その都度相談に対応し、アドバイスを送ることも行っている
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			回数は多くないがママカフェを開催して保護者様同士での交流の場を設けている。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速に対応している。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			児童の活動の様子や成長の様子をブログで公開している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付き書庫で管理している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			こども 1 人一人の特性に合わせて視覚的ツール等を活用している。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域にかかれた事業運営を図っているか			○	地域の方が参加できるようなイベントは実施していないが、パンフレット設置時の挨拶や定期的に伺い交流を図っている。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを準備、想定を踏まえた訓練をおこなっている。保護者様への声掛けをし周知徹底に努める。
非常	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に訓練を行っている。また、保護者様への声掛けをし、周知徹底を務める。

時 等 の 対 応	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			1年に1回以上研修を行っている。また、職員間でもミーティング等で確認をし対応している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			運営規定や身体拘束についても重要事項説明書に明記している。該当する児童がいれば対応する体制をとる。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	支援中に食事をとることがない。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの事例について自事業所の分はもちろん自社提携の事業所の情報も共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」白山松任校 保護者等数（児童数：18名 回収数：13名 割合：72%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
--	--------	----	-----------	-----	----------------

環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	6	1	室内は大丈夫だが、1階・2階の行き来の階段が外に出ないといけないのが気になる。 (対応) 建物の構造上の理解をお願いしています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	13	1		こちらの話や困りごとをよく聞いてくれています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	6	7		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		10	3	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1		最後に話をする時間を取ってもらえるため、学校・家での様子や気になることを伝えやすい。 (対応) フィードバックの時間をたいせつにしている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	4		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12		1	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	9		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	2		毎回、お話をする時間をとってもらっている。そのときの細かい気配りをしてくださるので感謝している。 (対応) 今後もお子様や保護者様に合わせた配慮・対応を行っていきます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	6	1	イベントや活動などをホームページの各校舎のブログでご案内させていただいています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	11	2		
	非常時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	5	

等 の 対 応	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	8	1	貼りだしている訓練の案内で知っているが子どもや保護者が参加できるのはないか (対応) 9月・3月に児童と保護者様に参加していただく訓練を行っています。
	⑭	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1		
満 足 度	⑮	事業所の支援に満足しているか	11	2		

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。